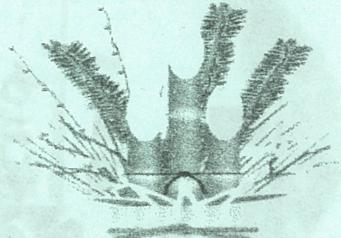


平成28年1月1日

社協だより

発行：上田上学区社会福祉協議会



未来も住みよい上田上に

上田上学区社会福祉協議会
副会長 山本 文代

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また平素は、社会福祉協会の活動にご理解、ご協力を賜り誠に有難うございます。

さて、「住みよい町」の要件の一つに「交通の利便性」があげられています。ところが、その利便性の良い都市部に住むと高齢者のなかには「近所づきあいが第一」との声が多くなるのだそうです。医療や福祉、娯楽等の設備がいくら整っていても、利用する者や住みよい地域づくりの組織も必要です。

昨年12月に、社協と人推協合同の研修で、米原市大野木地区の視察に参加させて頂きました。同地区の高齢者の方々が主となり、一軒の空き家からコミュニティの輪を広げ、成功されているところを見学し、生き生きと運営されているのです。「高齢者」の認識を改める機会となり、その潜在的エネルギーに高齢者社会への希望を感じさせていただきました。

新しい年、身体年齢は一つ増えますが精神年齢はさらに若返って、心新たに一年をすごしたいと思います。

最後になりましたが、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、また更なるご支援をお願い致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

《安心・安全・豊かに暮らせる上田上》

なのはなふれあいクリスマスコンサート（12月13日（日））上田上市民センター

毎年好評を得ておりますコンサートも今年で9回目を迎えました。

今年は田上中学校吹奏楽部による演奏と地元の南部陽介氏の弾き語りのプログラムで開催いたしました。



南部氏の弾き語り

田上中学校吹奏楽部の演奏

『今後の主な取り組み』

1月 社協だよりの発行

学区世代間交流 ほっと・ホット・HOT（左義長）

上田上小学校体育館、グランド 1月16日（土）午前9時20分（雨天決行）

学区社協役員会（1月中旬）

2月 市社協東部ブロック会長・事務局長会議

平成27年度学区福祉講座（2月下旬）

3月 社協だよりの発行

学区社協役員会及び理事会（3月中旬）

戦没者追悼法要（3月下旬）

《越冬支援物資のご協力のお願い》

大津市社会福祉協議会では、市民の皆様から支援物資のご寄付によりまして、生活困窮の相談に来られた方々への対応をさせていただいております。しかしながら、厳しい社会情勢や、経済状況の悪化などにより、生活困窮の相談が絶えません。皆様のあたたかいご協力をよろしくお願い致します。

《集めているもの》

◎即席めん・カップめん ◎缶詰・レトルト食品等 ◎のり、ふりかけ等 ◎うどん・そば、スペゲッティなどの乾麺類 ◎玄米（いずれも賞味期限内のもの）

◎集めている期間 平成28年1月中（期間を過ぎても受付させていただきます）

連絡先 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津5階

大津市社会福祉協議会

電話 077-525-9316 FAX 077-521-0207

担当 原田・長崎

12月 市社協東部ブロック視察研修会（12月5日（土））

竜王町にあるやまびこ福祉会「創作ヴィレッジこるり村」へ視察・研修。

こるり村は、知的障がい者の作業所として“陶芸”“機織り”などを行っています。

こるり村では「できない」ことに視点を向けるのではなく「できる」ことに視点をあて、障がいを持っている方が地域の中で役割を持てるように支援しています。

また、こるり村は事業所としてだけでなく、地域のコミュニティースペースとして、地域の方々にも利用されている施設です。



創作ヴィレッジこるり村



機織りと陶器の作品

学区社協・人推協合同研修（12月7日（月））

研修先 米原市大野木地区「大野木長寿村まちづくり会社」

「大野木長寿村まちづくり会社」は地域の高齢者が生まれ育った地区、大野木で安心して安全な毎日を過ごせるよう、大野木のために、皆が知恵と力を結集して「大野木長寿村」を建設することを目指し、平成23年9月に立ち上げられ、基本理念の「地域の課題は地域（自ら）で解決していく小さな公共」の通り活動に活動されており、多方面からも注目されています。

主な活動として

- ① 高齢者訪問事業
- ② 高齢者ビジネス事業
- ③ 付き添い移送サービス事業
- ④ 新グループホーム事業構想を事業の4つの柱にそれぞれの事業にきめ細かな内容で運営されている。大野木地区は、147世帯、人口415人、高齢化率32.8%と当学区各町と類似点も多く、またバス等公共交通についても同様です。参加者からは素晴らしい活動とレベルの高さに感心するばかりでしたが、当学区としても直面している課題もあり、地域住民の支えあい、助け合い（共助・近助）があらためて大切な事と認識させられ、大変有意義な研修となりました。



活動の拠点 たまり場

◎これまでの主な事業内容（10月中旬～12月）

10月 広報「社協だよりの発行」（10月20日）

11月 上田上學区文化祭での啓発活動（11月1日（日）上田上市民センター）

文化祭では社協活動の写真展示、民生員児童委員活動啓発パネル掲示、特殊詐欺や悪質商法等の防止啓発。

瀬田すこやか相談所保健師による「健康相談」を開設。プラバンコーナーでは田上中学校の生徒がボランティア活動でプラバン作りを手伝ってくれ、子どもたちと一緒に楽しんでくれました。



大津市社会福祉大会（11月11日（水）大津市生涯学習センター）

平成27年度大津市社会福祉大会が開催され、社会福祉事業に功績のあった方々に大津市長表彰状及び感謝状が14名、2団体に並びに大津市社会福祉協議会会長表彰状及び感謝状が45名、8団体にそれぞれ贈呈されました。

第47回人権を考える大津市民の集い南部ブロック「秋の集会」
(11月7日（土）青山中学校)

テーマ「人権尊重を基盤とした個性と魅力あふれるまちづくりをめざして」として開催される

集会内容

第一部 青山中学校発表 生徒会活動報告と生徒の体験発表2題

シンポジウム 1)「生涯の人権学習について改めて考えるきっかけに」

提案者 石山学区「人権・生涯」学習推進協議会

2)「保幼小中連携の取り組みについて」

提案者 石山中学校